

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和6年8月7日(水)
クラス名(年齢)	もも組(4歳児)
年間テーマ	音の探究活動

1、活動テーマ

<テーマ>

いろいろな音を聞いてみよう

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

- ・虫探しを楽しむ中で、蝉の鳴き声の違いに気が付く。
- ・捕まえて聞き比べたりする。

2、活動スケジュール

- ・捕まえた蝉を見比べてみんみんぜみとあぶらぜみの鳴き方の違いに気付く。

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)




- ・虫取り網と虫かごを用意する。
- ・昆虫図鑑を自由に見られるように置く。

4、探究活動の実践

<活動内容>

- ・蝉を捕まえて、蝉の鳴き声を聞く。
- ・雄と雌の違いに気付き保育者や友達に知らせる。
- ・蝉の種類によって鳴き声の違いがあることに気付く。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>・「みんみんぜみのこえが聞こえる」と言って友達と虫を探す。</p> <p>・あぶらぜみを見つけるが鳴き声がしないと「鳴き声がしないから雌じゃない?」と話す。</p> <p>・その言葉を聞いて「じゃあ、雄を探してみようよ」と鳴き声に耳を傾け虫探しをする。</p> <p>・蝉を何匹か捕まえて虫かごに入れると鳴き声の大きさに気が付いて「うるさいね」と顔を見合わせる。</p> <p>・保育室に戻ると昆虫の図鑑を開いて「これがあぶらぜみじゃない?」と調べる子どももいた。</p>	  

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・蝉探しをすると、蝉の鳴き声がするところを探しすぐに見つけることができたり、蝉の抜け殻を見つけて保育者に見せる。そこで、蝉の抜け殻をつぶすと「パリパリと音がする」と抜け殻の音にも興味をもって聞く姿が見られた。少し湿っているものもあり、それはつぶしても音がしないことも発見する子どももいた。